



WORLD NATURAL HERITAGE IN JAPAN

世界自然遺産観光振興 シンポジウム

開催日

2024年1月30日(火)
13:00~16:15

参加
無料

会場・オンラインのハイブリット形式で開催いたします！

地球の成り立ちと人類の歴史によって生み出され、過去から未来へとつなぐべき、かけがえのない宝物である世界遺産。この中でも世界自然遺産は、特徴的な地形や生態系、生物多様性を有し、大自然が織りなす美しい景色が魅力です。本シンポジウムでは、本村 健太郎氏の基調講演「世界の自然遺産と比較した日本の自然遺産の魅力」に加え、小笠原オンラインツアーや各地域代表者のプレゼンテーションを通じて、日本の世界自然遺産の魅力を余すことなくご紹介いたします。世界自然遺産を体験し、学び、未来へと引き継ぐために、『世界自然遺産』の魅力を発見する旅に出かけましょう。

対象 世界自然遺産に興味関心のある方、旅行会社、メディア等

会場 AP 品川 会議室F (東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル8F)
オンライン: Zoomウェビナー

定員 会場: 100名 / オンライン: 250名
※応募多数の場合は、抽選により決定いたします

**参加者
プレゼント**

現地参加者: オリジナルエコトートバッグ&コルクコースター
オンライン参加者:
オンラインミーティング壁紙(日本の世界自然遺産仕様)

基調講演



俳優・弁護士・
世界遺産検定マイスター
本村 健太郎 氏

参加申込サイト

<https://event.jtbbwt.com/d/w1qkx2/>

申込期限: 2024年1月22日(月) 17:00





シンポジウムプログラム

13:00 - 13:05

開会挨拶



13:05 - 14:05

基調講演

世界の自然遺産と比較した日本の自然遺産の魅力



本村 健太郎 氏 俳優・弁護士・世界遺産検定マスター

1966年 佐賀県出身。

東大入学後に、テレビ朝日ドラマ『イッキ!イッキ!東大へ』準主役オーディションに合格し、俳優デビュー。その一方で途中で司法試験に合格。弁護士として30年余り、多数の刑事・民事事件や社会問題に向き合うことと並行して、映画やテレビ、講演会でも活動中。

昔から、雄大な自然や壮大な景観、不思議な建物や風景を眺めるのが大好き。そのビジュアルに心惹かれて学び始め、2013年には世界遺産検定マスターに合格。「歴史や背景を知ると、世界遺産はもっと楽しくなる」そう感じられた実体験を活かし、「わくわくドキドキ」する発見を全国へ届けている。

14:05 - 14:15

小笠原オンラインツアー

このオンラインツアーでは、みなさまを小笠原の大自然に誘います。島民が語る小笠原の魅力聞きながら、「心、動く」体験を味わってください。



14:25 - 16:10

世界自然遺産地域代表者による
プレゼンテーション

各地域の自然や地域の専門家が、お勧めの観光スポットなど、各世界自然遺産地域の魅力を紹介します。日本の世界自然遺産の魅力に触れてみませんか。

質疑応答の時間を設けますので、各地域の専門家に、直接質問をすることができます。

登壇者：小笠原諸島、知床、白神山地、屋久島、奄美・沖縄の観光関連団体

16:10 - 16:15

閉会



会場では、各地域のパフレットも準備しております！

世界自然遺産地域のご紹介



知床

2005年に登録された知床は、北海道の東部に位置し、北半球における流氷の南限とされ、独自の自然と生態系が息づいています。ヒグマやシャチなどの大型哺乳類、絶命のおそれがあるシマフクロウをはじめとするたくさんの野生動物が生息しています。火山活動や浸食活動により形成された険しく雄大な自然景観、大自然でのトレッキングや流氷ダイビングなど、他では味わえない体験ができます。



小笠原諸島



2011年に登録された小笠原諸島は、東京都心から約1,000km南に位置する亜熱帯の島々です。海には野生のイルカやクジラ、ウミガメが来遊しボニンブルーと称される海の色、透明度は多くのダイバーを魅了しています。陸においては、島誕生後一度も陸続きにならなかったことがないため、地球上で小笠原にしか存在しない動植物が多数生息しています。



白神山地



1993年に登録された白神山地は、秋田県北西部と青森県南西部にまたがる約13万haにも及ぶ広大な山地帯です。ここは東アジア最大級の面積を誇る原生的なブナ林が分布し、狩猟や採取など山と共生してきた「マタギ」文化にも触れながら、五感で癒される森時間が流れます。



屋久島



1993年に白神山地とともに日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島は、亜熱帯と温帯域の狭間に位置した花崗岩の山岳島であり、多くの雨に恵まれ、樹齢数千年のヤクスギをはじめ特殊な森林生態系と山頂から海まで続く豊かな水環境は、遺産登録の評価基準となっている自然の景観美と共に多くの生命を育んでいます。また黒潮洗う周辺海域は海洋生物も多く生息し、北太平洋で最も多いアカウミガメの産卵地にもなっています。



奄美・沖縄



2021年に登録された奄美・沖縄は日本列島の南端部に、約1,200kmにわたって弧状に点在する琉球列島の一部であり、鹿児島県の奄美大島と徳之島、沖縄県の沖縄島北部と西表島4つの地域から構成されています。イリオモテヤマネコやアマミノクロウサギなど、絶滅危惧種95種を含む陸生動植物が息づく豊かな森と透明度の高い海が特徴です。



● 問い合わせ先 ●

世界自然遺産を活用した観光振興事務局(株式会社JTB東京中央支店 東京交流創造事業室内)

Tel : 03-6706-2761 Mail : shizenisan2023@jtb.com